

拠出金名： 人間の安全保障基金

国際機関等名	国際連合(人間の安全保障基金) (略称)					
種 別	○国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局国際社会協力部国連行政課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	4,149,990	34,016		1\$ = 122円	(2002年) 100	100
平成13年度	7,721,657	72,165		1\$ = 107円	(2001年) 100	32.6
平成12年度	4,019,955	38,285		1\$ = 105円	(2000年) 100	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 1999年以来	
1位	日本		100			
2位						
3位						
4位						
5位						
当該基金に対する我が国としての評価(当該基金の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
本基金は、我が国が1999年3月に国連に設置したもので、人間の安全保障の視点に立って、貧困、環境破壊、紛争、地雷、難民問題、麻薬、感染症などの人間の生存、生活、尊厳に対する多様な脅威に取り組む国連関係国際機関のプロジェクトを支援することを通して人間の安全保障の考え方を具体的な活動に反映させていくことを目的としており、我が国と国連事務局財務官室が運営しているものである。したがって、国連事務局と調整の上、我が国の意見は最大限反映されている。 合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価 (1) 国連においては、2002年末の国連決議(57/300)に基づく事務合理化等の行財政改革の具体化を進めており、我が国としてもその大きな方向性を支持している。 (2) 人間の安全保障基金については、我が国と国連事務局財務官室との間で連絡会議を開催し、適切かつ迅速な審査が行われるよう努めている。						
邦人職員数 うち幹部以上	111 人 (注2) うち 5人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		2,492 人 (注2) 4.5 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
人道問題担当事務次長(USG)		大島 賢三				
管理局事務次長補(ASG)		丹羽 敏之				
JIU監査官(D2)		久山 純弘				
政務局アフリカ部(D1)		持田 繁				
アジア太平洋経済社会委員会 事務局次長(D2)		大海渡桂子				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
(1) 国連代表部内に「国連邦人職員増強・支援委員会」を設置し、邦人職員の採用、昇進の働きかけ、フォローアップを強化。 (2) 2000年以降、国連事務局より邦人職員採用を目的として、面接等のほか邦人職員増強に関する広報活動を行う採用ミッションの訪日を受け入れており、今年度も採用ミッションの訪日を受け入れる予定。 (3) 国連職員採用競争試験(若手職員を対象)合格者増に向け応募促進と実施支援を今後も引き続き実施。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(注2) 2002年8月30日現在(国連事務局作成資料)、衡平な地理的配分の原則が適用されるポストに勤務する職員数であり、国連事務局本部、ESCAP等地域経済委員会、UNCTAD、OHCHRの職員を示す。